平成30年度 平和資料館親子見学会

参加者の感想



対 象 町内小学校4·5·6年生、中学1年生

及び保護者

参加人数 15組33人

実 施 日 平成30年7月29日(日)

見学場所 『川崎市平和館』

『昭和館』

主 催 愛川町

この見学会の参加者に無記名でアンケートを実施しましたので、自由意見として書かれた感想等を紹介いたします。

なお、掲載している文章は、基本的に原文どおりですが、誤字・脱字など細かい部分は訂正しています。

1. 児童・生徒の感想

| No. | 感想等自由意見 |
|-----|--|
| 1 | とても心にのこる見学でした。 |
| 2 | じっさいのぼうくうごうの中に入ったり、じっさいの昔の服をきてみた |
| | り、昔の物とかで1日だけくらしてみたり、してみたいです。 |
| | 昭和館や平和館に行って、戦争の時はどんな感じとかを学べ、戦争時に |
| | 生きていた人の気持ちが分かり、その人たち、と私たちのような平和な所 |
| | をくらべると、すごいつらかったことを学べました。 |
| 3 | ・戦時中のことをいろいろしることができた。 |
| | ・今の時代は平和なんだなと思った。 |
| | ・自分が戦争をしている所にいたらいやだなと思いました。 |
| 4 | 去年もきたけど、今年はまたちがう体験ができてよかったです。 |
| | しっている所の空しゅうのようすをみられたり、昔つかってた物をみら |
| | れて本当によかったです。来年もできたらきたいです。 |
| 5 | 去年も参加したけど、今年、学年が1つ上になってきてみたら、去年と |
| 5 | はちがう発見をした。来年も参加してあらたな発見をしたい。 |
| | 昭和のくらし方が色々知れてべんきょうになりました。 |
| | 米つきびんの仕事は主に子どもの役目で、とても大変だなと思いまし |
| 6 | た。ぼくは昭和じゃなくて平和に生まれてよかったと思いました。理由は、 |
| | 昭和だとくらしは楽じゃないし、アメリカなどにばくだんが落とされて、 |
| | ぼうくうごうにいってても殺されてしまうから、よかったと思いました。 |
| | まず、最初に戦争中は自分と同じとしの人が工場で働いているのを知っ |
| | ておどろいた一。昔は「せんたくき」や、「アイロン」が今とちがって電 |
| | 気ではなく「アイロン」はせきたんでやってたりした。昔のごはんは少な |
| 7 | く大人の男の人はちゃわん2はいぐらいで、こどもは1ぱいくらいしかな |
| , | かった。戦争に行く人は「お守り」に千人針をつけて戦争に行った。体験 |
| | コーナーでは、手押し井戸ポンプやバケツを使って昔の水くみ仕事が体験 |
| | できたり、玄米を精米するための米つき体験ができたりして、すごいと思 |
| | いました。 |
| 8 | 今日見たことを家族や友だちに伝えたいと思いました。 |
| 9 | 平和の大切さを学べるよい活動だった。今後、「人権とは何か、それが |
| | どれだけ大切か」を広め、「今の世界は平和ではない、いじめや殺人など パーカン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |
| | が止まらないのなら、この世界はずっと平和になれない」ということを理 |
| | 解してもらい、「今後平和に生きるためにどういう事をしていけばいいか」 ************************************ |
| | を考える社会、そんな社会が作られていってほしい。 |

2. 保護者の感想

| 2. | 保護者の感想 |
|-----|------------------------------------|
| No. | 感想等自由意見 |
| | 戦争がない=平和といえるかという問いに、共感しました。 |
| 1 | 戦争は二度としないということは当然ですが、これから子供達や大人や |
| | お年寄りが笑ってくらせる社会について考えさせられました。 |
| 2 | 食事できることに感謝したいと思います。 |
| | 平和な世の中で、食料がたくさんある大切さを子どもに伝えるために、 |
| 3 | 昭和館で見た、戦後初めての給食である、パンと脱脂粉乳を家庭での一食 |
| | に置き換えて、「この給食によって多くの子供たちが喜び、命をつなげる |
| | 大切な一食になったんだよ」と教えて、おなかいっぱい食べることのでき |
| | る尊さを自覚させたいと思いました。 |
| | 戦争については、学生の時に学んできたので知っているつもりでおりま |
| | したが、まだまだ知らなかった事が多くあったのだと思い知りました。教 |
| | 科書に載っていなかった数多くの事を学ぶことができました。 ありがとう |
| | ございました。 |
| | 私は広島に4年ほど住んでいました。神奈川に戻ってきた時、平和(戦 |
| | 争)について、地域(自治体)によって違うな一と感じていました。今回、 |
| | 親子で参加し、改めて平和について考えることができ、とても良かったで |
| 4 | す。戦時中、戦後の日本の暮らし、戦災孤児のこと、二度と戦争はしては |
| _ | いけないと改めて思いました。 |
| | また、平和とは何か?平和を驚かす代表的な要素である環境破壊、貧困、 |
| | 差別等のさまざまな暴力についても考えさせられました。 |
| | ありがとうございました。 |
| | 子供と一緒に参加したので、配給制で厳しい食糧事情であったことな |
| | ど、子供が苦しい思いをしていたことに気持ちが動き、自分の子供には同 |
| | じ思いをさせたくないと強く感じました。 |
| | 今回、どちらかと言えば、川崎市が大人向け、昭和館が子供向けという |
| | 感じがしました(ガイドの解説内容)。どちらもガイドがしっかりと解説 |
| | してくれたので、子供たちも理解しやすかったのではないかと思います。 |
| 5 | 随行の職員が非常に親切でした。入館料の負担だけで、こうした貴重な |
| | 体験をさせていただき、とてもありがたいと思いました。周囲の方にも参 |
| | 加を勧めたいと思います。 |
| | 本日は暑い中、誠にありがとうございました。 |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

| 6 | 私自身がとてもよい勉強をさせて頂きました。子供のため・・・と参加しましたが。両施設共に、館内の方のていねいな説明に時間を忘れている自分がいました。夏休みになると終戦、戦争のTV等やるナ〜位の認識でしたので、今更おはずかしい限りです。 生前、祖父からシベリア時代の話を聞いてはいましたが、当時は「昔の話ジャン、私には関係ない!」位にしか聞いていませんで、もっともっと聞いておけばよかったと後悔するばかり・・・デス。 これからは、今以上にぜいたくな時代になるのでしょうから、子供、孫・・・に戦争の記憶を残せる様にしたいと思う次第です。 貴重な体験をありがとうございました。 |
|----|---|
| 7 | 昨年参加させていただき、子どもと平和、戦争について、学び、話し合うとても良い機会になったので、本年も参加させて頂きました。 祖母が学生の時に戦争を経験しているので、自分の子、孫へと伝えられるよう、改めて取材し、まとめることができました。 「平和」な世の中を実現するために、現代はあまりにも沢山の課題がありますが、小・中学生にもっと平和学習をしてもらって、歴史、又現在他の国や地域の状況を伝えていくことが重要だなと感じました。無関心ではなく、皆が平和を目指して、努力して生活していき、実現できるのかなと思います。 すごく有意義なイベントの企画、本当にありがとうございます。 参加者の家が様々な場所なので、役場に集合、解散にしたら、送り迎え時間が減らせて、その分、資料館での時間が増やせて、より良いのではないかと思います。 |
| 8 | 戦前の生活から戦時中に起きてた事、人々の生活の移りかわりをわかりやすく学ぶことができた。川崎市平和館と昭和館で、同じような内容の説明を受けて、より深く印象に残る部分も多かった。 「平和」という言葉から戦争のない世の中を想像していたが、現代の環境破壊、差別、貧困も非平和であるということに気付かされ、非平和は世界のほかの国で起きているものではなく、自分の身近にもあることだと思った。 戦争のない世の中にするために自分にできる事は限られているが、平和な世の中にするために自分にできる事はあると思う。 |
| 9 | 川崎市平和館と昭和館を他の人にも紹介します。とても心に残る見学会 でした。 |
| 10 | 川崎の空襲について知ることができたし、子どもと一緒に学ぶことができて良かった。親として知らないこともあったのでとても良い機会でした。どのようにしたら平和な世界が続くのかを考えるいい日になりました。 |
| 11 | 以前から興味があり、今回参加でき嬉しく思います。 親子で戦争、平和について学べるとてもいい機会でした。今後もこのようなイベントがあれば参加したいなと思いました。 |

